

日本チェコ友好協会からのお知らせ

2022 年 6 月 13 日

紫陽花の青が目新しい季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。
この 7 月 1 日からチェコ共和国が欧州理事会 (Council of the European Union) の議長国をフランスから引き継ぎます。輪番制で任命されるもので、その役割は「EU 理事会の立法業務を推進し、EU の取り組みの継続性、秩序ある立法手続き、加盟国間の協力を図ることで、誠実で中立な調停役が求められます」(駐日欧州連合代表部 web <https://eumag.jp/news/h010122-2/>)
6 月には今回の presidency のロゴが発表され、チェコ国内では記念の文化行事も行われます。



日本チェコ友好協会でも 7 月に議長国就任祝いのコンサートを開催します。ぜひご参加ください。

クリスティーナ・ヴァツロヴァ&大嶋 義実 デュオ・リサイタル

～チェコの名門ブルノ・フィル 前フルート奏者クリスティーナ・ヴァツロヴァ氏を迎えて～
チェコ共和国 欧州理事会議長国就任祝い コンサート

大使館およびチェコセンターのご協力の下、大使館のレセプションホールでコンサートを開催できる運びとなりました。設立当時から当協会会員で、プラハ放送交響楽団の首席フルート奏者も歴任され、現在京都市立芸術大学副学長の大嶋義実氏と、来日中のヤナーチェク音楽アカデミー助教授クリスティーナ・ヴァツロヴァ氏による充実のフルートコンサートです。大嶋教授久々のご登場が楽しみです。定員 100 名ですので早めにお申し込みください。



日時: 2022 年 7 月 20(水) 19:00 開演 (開場 18:30)
出演: フルード: クリスティーナ・ヴァツロヴァ 大嶋 義実
ピアノ: 水野雅子
主催: 日本チェコ友好協会
会費: 会員 3000 円 非会員 4000 円

「ハプスブルク残照 ～ モラヴィアの草原を渡る風のように ～」

- ・F.&K. ドップラー / プラハの思い出
- ・W.A. モーツァルト / 二本のフルートのための『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』より
- ・P. ヴラニツキー / 二本のフルートのための6つのデュエット より
- ・F. ドップラー / ハンガリー小二重奏
- ・B. マルチヌー / 二本のフルートのためのディベルティメント
- ・F. ドップラー / 夢遊病の女

出演者

Dr.Kristina Vaculova(クリスティーナ・ヴァツロヴァ)Flute

昨年までブルノ・フィルハーモニー管弦楽団フルート奏者を務め、現在ヤナーチェク音楽アカデミー助教授。

博士号取得。ブダペスト、フランチ・リスト音楽院にても研鑽を積む。フルート奏法のさらなる発展研究のため本年京都市立芸術大学客員研究員として来日中。

大嶋義実 Yoshimi OSHIMA Flute

京都市立芸術大学卒業後、ウィーン国立音大を最優秀で卒業。

プラハ放送交響楽団首席フルート奏者、群馬交響楽団第一フルート奏者を歴任。現在京都市立芸術大学副学長・理事、同大音楽学部・大学院研究科教授を兼任している。

水野雅子 Masako MIZUNO Piano

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。京都文教短期大学非常勤講師

お申込み方法:

日本チェコ友好協会のホームページ [日本チェコ友好協会 | Czech friends](http://www.czechfriend.jp/) (<http://www.czechfriend.jp/>)からご予約ください。またメール czfriend@outlook.jp からもお申込みいただけます。予約受付と振込み先を記した確認メールをお送りしますので上記会費をお振込みください。入金の確認をもって正式申込みとさせていただきます。

電話 090-3426-2347 でもお申込みを受付けています。

会費振込先: 三菱 UFJ 銀行 渋谷支店 普通 3524843 日本チェコ友好協会会長 高橋恒一

第18回通常総会について...

会員が一堂に会する従来の通常総会を開催したいと考えておりましたが、今年度も総会は昨年同様郵便による開催とさせていただくことといたしました。次号にて皆様に 2021 年度の活動報告と決算報告並びに 2022 年度の活動計画と予算案を提示、投票ハガキにて皆様のご承認を頂くことと致します。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

チェコ語講座 無料見学受け付けます!

協会発足以来続いているチェコ語講座はオンラインで開催しています。講師は日本滞在中のチェコの方をお願いしています。通学に時間が取られない、集中できると受講の皆さんからは好評です。ご多忙な方、遠方の方でも手軽にご参加いただけます。パソコンがあれば簡単に聴講できる、Zoom システムを使用しています。

現在開講している中級クラスは毎週水曜日の 18 時からです。優しくもしっかりと教えて下さるアネタ先生の元、和気あいあいとした楽しいクラスです。なかなかチェコに行けないこの頃、久しぶりにチェコ人と会話をし、チェコ語の感覚をブラッシュアップしませんか? 見学は無料です。



お問い合わせはお気軽に。

(お問い合わせ: 090-3241-7256 担当: 村田 Zoom が初めての方もどうぞお気軽に!)

費用: 全クラス 5 回 1 万円(途中参加の場合は 1 回 2,000 円として残額)

開催日: 毎週水曜日(祝日に当たるときは休講です。)

中級継続クラス: 18 時から 19 時半、入門クラス: 19 時半から 21 時(現在休止中)

チェコセンター情報:

EU フィルムデイズ 2022 05 月 28 日-8 月 31 日. 詳細: <https://eufilmdays.jp/>

20 回目を迎える EU フィルムデイズ。今年は東京、京都、広島各会場そしてオンラインでの開催となります。

チェコはイジー・ハヴェルカ監督の『オーナーズ』(2019)を本邦初公開します。廃墟寸前の共同住宅を立て直そうと奔走する主人公が、交差する他の住人達の思惑に振り回されるコメディ作品です。東京では 6 月 14 日、18 日に上映。オンラインでは 7/8(金)~7/31(日)にご覧いただけます。

ホルプ先生の講演

「ロシアのウクライナ侵攻後の欧州政治情勢」を聴いて

高橋恒一

5月14日にホルプ先生が「ロシアのウクライナ侵攻後の欧州政治情勢」と題し、オンラインによる講演をしてくださいました。約30名の皆様にご参加いただいたこの講演において、先生は2月24日に開始され現在も続いているロシアのウクライナ侵攻が欧州に如何なる影響を与え、また欧州諸国がどのように対応しているかについてお話してくださいました。具体的で分かり易く示唆に富む素晴らしい講演をして下さった先生に御礼申し上げるとともに、8月に先生の来日の実現し、久しぶりに対面でお話を伺えるのを楽しみにしています。以下概要を報告します。

政治学は、戦争について一旦始まってしまうと、いつ、どのように終了させるかについて誰にも分からなくなるものと教えているが、今回のウクライナでの戦争も開始から早3ヶ月になるが、終結の見通しは全く立っていない。個人的には、政治的・外交的に和平が達成されることを希望するが、専門家の中には戦争の長期化を予見するものも少なくない。また戦争においては関係者による発表にはすべて多かれ少なかれプロパガンダが含まれているといわれているが、今回の戦争についても、情報は溢れているものの、戦況が本当にどうなっているのかは、良くわからない。

先ずロシアのウクライナ侵攻自体については、米国、EU諸国だけでなく中立的な国も含め、ほとんどすべての国が国際法違反として政治的非難を行っており、多くの国が直接的又は間接的にウクライナでの戦争に参加している。しかしながらロシアに対する経済制裁に関しては、ロシアからの原油や天然ガス等の輸入にどの程度依存しているかにより、国ごとに対応が異なっている。多くのEU諸国のエネルギー面でのロシアへの依存度は、20-50%であるが、中には100%依存している国もある。経済制裁として最も効果的なのは、EUとしてロシアからのエネルギー輸入の禁止を決定することであるが、同措置はロシアへの依存度が高い国にとり経済的なダメージが大きすぎるため、極めて困難と考えられる。ウクライナ軍への武器の供与に関しては、数ヶ国が既に重火器の供与を決定しているが、詳細なデータは、公表されていない。また、大統領や首相等の各国の政治的指導者のウクライナ訪問などによるウクライナへの政治的・外交的支援も盛んに行われている。

戦火から逃れるため近隣諸国へ避難している大量のウクライナ避難民の問題が、いくつかの受入国(特に200万人以上受け入れているポーランド)にとり、重い負担となっている。チェコも約30万人を受け入れている。避難民の問題は、非常に複雑な問題である。受け入れは先ず食料と避難場所の提供といった人道的支援から始まるが、すぐに中期的・長期的な問題を解決しなければならなくなる。例えば避難民の中には既にチェコ永住を決めた人もいる。こうした人々のためには、子供の教育、成人の就職を含むチェコ社会への統合のための支援が必要となる。幸いウクライナ語はチェコ語と似ているので、コミュニケーション上の問題は、比較的少ないようである。他方大多数の避難民は、戦争の終了後に家族や財産を残してきた故国へ帰ることを希望している。更にチェコ同様多くのウクライナ人が定住しているオーストリアやドイツへの移住を希望している避難民もいる。いずれにしても30万人の避難民の将来が如何なるものになるのかは、今後の戦争の推移にかかっている。

ウクライナの問題を考える時には、ロシアが今後どうなるかについても考えておく必要がある。ロシアは、現在、欧州を除く世界各地で必死になって同盟国やロシアの立場を支持してくれる国を探している。先ず特別関係にある中国との間では、政治・外交面、経済面更には軍事面での協力関係を一層強化しつつある。更にインドや東南アジア諸国に対しても経済面や軍事面での協力を梃にウクライナ問題で米国や EU に同調しないように働きかけ、ある程度の成果を挙げている。またアフリカや中南米においても、数ヶ国と非常に緊密な友好関係を築き、影響力を強めつつある。私見ではロシアのウクライナ侵攻が続く中で、欧州とアジアにおける地政学的な関係が再編成されつつあるように思われる。このような情勢の中で、米国は、ウクライナへの経済的・軍事的支援は精力的に行っているものの、大局的観点よりウクライナでの戦争をどのように終結させるのかというシナリオについてはその立場を明確にしていない。

この他、当面の欧州政治情勢で注目すべき点を挙げれば次の通り。

- (1) ロシアのウクライナ侵攻により政治・安全保障情勢が激変した欧州においては、次々と新しい動きが報じられている。安全保障政策に関して中立的な立場を維持していたフィンランドとスウェーデンが NATO に加盟するという少し前までは考えられなかった事態も今や現実味を帯びつつある。
- (2) 最近行われた英国の地方選挙の結果、北アイルランド問題を巡る EU と英国の対立が再燃する恐れが強まっている。
- (3) 6 月に行われる仏の議会選挙でマクロン大統領の与党が苦戦と伝えられている。選挙結果次第では、仏のウクライナ問題政策にも変化が生じうる。

7 月から半年間、チェコは欧州理事会(EUサミット)の議長国となる。5 党連立政権を率いるペトル・フィアラ首相が、ウクライナにおける戦争の終結、ロシアに対する経済制裁、英国との関係、昨年決定した新環境政策(脱炭素化)の取り扱い、未だ油断できないコロナ対策といった多くの困難な問題を抱えるEUにおける政策調整のかじ取り役となるわけで、その政治手腕の試金石となろう。 (了)

チェコ料理 第12回 新ジャガのマッシュ オニオン風味

Šťouchané brambory s jarní cibulkou

チェコ料理研究家 村田祐生子

新緑の季節は新ジャガイモの季節でもあります。この時期、チェコで郊外をドライブすると、道沿いに「新ジャガ キロあたりxxコルナ」と書かれた手書きの看板をよく見かけました。日本でも店先にはいろいろな品種の新芋が並んでいます。メークインの新ジャガを見つけたらお試しください。このレシピです。マッシュポテトというと真っ白いクリームのような姿を思い起こしますが、このチェコ風は粗くつぶした具沢山のやや茶色っぽい一皿。しっとりとした新ジャガにカラメル色に炒めたみじん切りの玉ねぎとフレッシュな緑色の葉ネギ Jarní Cibule(今回は九条ネギを使ってみました。)が香ばしく、ビールや冷やした白ワイン(辛口から中辛口のリースリングなど)にもぴったりです。

肉のロースト、ソーセージ、魚料理などなんにでも合わせられる万能の付け合わせとのこと。もう一品というときにもぜひお試しください。パセリ、ローズマリー、ベーコンなど一緒に入れるものによっていろいろなヴァリエーションが可能です。



<材料>

新ジャガイモ(メークイン) 750g 洗って皮をむき、6個くらいに切り分ける。

玉ねぎ 1個 みじん切り

バター 大さじ3

オリーブオイル 大さじ1

九条ネギ 1本 (粗めの小口切り)

生クリーム 100cc(18%のもの。30%のものは50ccに牛乳を50cc足してください。)

塩、コショウ



<作り方>

- 1) 切ったジャガイモは塩を入れ柔らかく茹でる。(20分くらい)
- 2) ざるに上げ、ゆでた鍋にもどし、マッシャーで粗くつぶす
- 3) フライパンに分量のバターとオリーブオイルを熱し、みじん切りの玉ねぎをカラメル色に色づくまで炒め、2)に加える。フライパンにのこった油もすべて入れる。
- 4) 九条ネギ、塩、コショウを加える。
- 5) クリームの半量を加えてよく混ぜる。固さをみながら残りのクリームを加える。

